



上小っ子

学校 HP <http://www.city.uenohara.ed.jp/uenoharashou/>

友だちと話したことを基にお話をつくろう！ 低学年研究授業

本校は県教育委員会より令和5・6年度「新たな学びの姿に向けた授業改善推進事業推進校」の指定を受け、「一人一人のちがいを大切に協働する」授業づくりに取り組んでいます。10月16日（水）の5校時には、1年1組担任の上條泰先生が国語の研究授業を行いました。国語「みんなでつくろう せかいでたったひとつのほん」の学習で、「友だちと話したことを基にして、お話を考えて文章で表すことができる」をめあてに授業を行いました。子どもたちは「ペアタイム」「だれとでもタイム」など様々なグループの形を変えながら、一つの絵を見ながら、いろんな友だちとお話をするを楽しみました。たっぴりと友だちとお話をしたので、次の「もくもくタイム（文を書く活動）」では一人一人が集中してお話づくりに取り組む姿が見られました。当日は、本校の教職員だけでなく、山梨県教育委員会の先生方、大学の先生が見守る中、緊張した様子もなくみんなで学習活動を楽しむこと、一人一人がもくもくと学習に取り組むことができました。放課後の研究会では、研究授業に基づいて「一人一人が学びを楽しむ」「みんなで協働して学びを楽しむ」授業を支える教師のあり方について熱心に討議を行いました。本校は、「楽しい学校、上野原」の実現に向けて、授業の充実に取り組んでいます。



上小の教育活動の充実のために 第2回学校運営協議会

本校は、コミュニティ・スクールとして3年目を迎え、学校運営協議会の発案による学校教育支援活動も活発化しています。10月21日（月）に第2回学校運営協議会を開催しました。協議では、はじめに校長から報告されたこれまでの教育活動の成果・課題に基づいて協議を行いました。その後、CSアドバイザーの帝京科学大学の前嶋深雪先生による学習会、学習会を受けての熟議を行いました。熟議では、これまで行ってきた「家庭科実習支援活動」「学習活動見守り支援」「登下校指導」など様々な学校支援活動の成果と課題を受けて、委員の方々から率直な意見の交換が行われました。委員の方々同士の協働性・信頼関係を一層高める機会となりました。これを契機に、上小の教育活動の充実のために学校・保護者・地域の方々との協働をさらに進めていきたいと思ひます。



4年生 市小中学校音楽会

4年生は、10月23日（水）の午前中に上野原市小中学校音楽会に参加しました。4年生は、「茶色の小びん」のリーコーダー演奏、「ぼくらの未来へ」の合唱を発表しました。緊張感の中、一人一人の子どもたちの一生懸命な姿勢、伸びやかな歌声が会場に響きました。会場からも大きな拍手をいただきました。

4年生の子どもたちにとって、音楽を楽しむ、自信を得る有意義な時間になったと思います。



どんぐり読書週間

本校では10月21日（月）から11月1日（金）まで2週間を「どんぐり読書週間」としています。期間中は、図書委員会による読み聞かせ、読書ビンゴなど様々な取組を行います。10月23日（水）には、図書委員が1・2・3年生に本の読み聞かせを行いました。1・2・3年生の子どもたちは、図書委員のお兄さん・お姉さんの読み聞かせを集中して聞き、読み聞かせを楽しみました。これを機会に、ますます本に親しませたいと思ひます。

